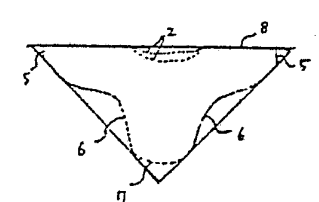
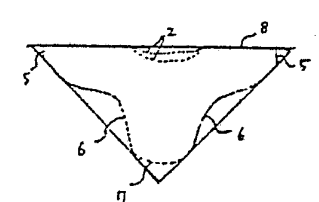
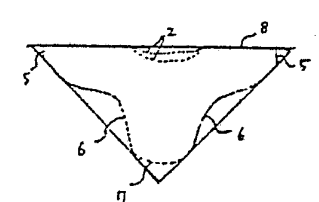




特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(51) 国際特許分類 ³ A 41 D 1/18	A1	(11) 国際公開番号 WO 81/01947 (43) 国際公開日 1981年7月23日 (23. 07. 81)		
<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (21) 国際出願番号 PCT/JP80/00327 (22) 国際出願日 1980年12月25日 (25. 12. 80) (31) 優先権主張番号 実願昭55-3051 U (32) 優先日 1980年1月17日 (17. 01. 80) (33) 優先権主張国 JP (72) 発明者; および (75) 発明者/出願人 森 博子 (MORI, Hiroko) [JP/JP] 〒102 東京都千代田区紀尾井町3丁目1番 紀尾井町パークサイド永谷201 Tokyo, (JP) (81) 指定国 AU, DE (欧州特許), FR (欧州特許), GB (欧州特許), US. 添付公開書類 国際調査報告書 </td> <td style="vertical-align: top; width: 400px;"></td> </tr> </table>			(21) 国際出願番号 PCT/JP80/00327 (22) 国際出願日 1980年12月25日 (25. 12. 80) (31) 優先権主張番号 実願昭55-3051 U (32) 優先日 1980年1月17日 (17. 01. 80) (33) 優先権主張国 JP (72) 発明者; および (75) 発明者/出願人 森 博子 (MORI, Hiroko) [JP/JP] 〒102 東京都千代田区紀尾井町3丁目1番 紀尾井町パークサイド永谷201 Tokyo, (JP) (81) 指定国 AU, DE (欧州特許), FR (欧州特許), GB (欧州特許), US. 添付公開書類 国際調査報告書	
(21) 国際出願番号 PCT/JP80/00327 (22) 国際出願日 1980年12月25日 (25. 12. 80) (31) 優先権主張番号 実願昭55-3051 U (32) 優先日 1980年1月17日 (17. 01. 80) (33) 優先権主張国 JP (72) 発明者; および (75) 発明者/出願人 森 博子 (MORI, Hiroko) [JP/JP] 〒102 東京都千代田区紀尾井町3丁目1番 紀尾井町パークサイド永谷201 Tokyo, (JP) (81) 指定国 AU, DE (欧州特許), FR (欧州特許), GB (欧州特許), US. 添付公開書類 国際調査報告書				
<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 60%;"> (54) Title: SIMPLE BLOUSE (54) 発明の名称 簡易ブラウス (57) Abstract A simple blouse which incorporates a flared pattern having a central opening and which is made of one sheet of cloth with continuous seams up the sides and out the bottoms of the sleeves. The conventional blouse takes a lot of time to sew, requires a wider cloth, and has difficulties in designing its pattern as drawbacks. This simple blouse eliminates the drawbacks of the conventional blouse, and is fabricated by (a) folding a square cloth (1), 90 to 100cm along one side, along one diagonal line (8) to make a triangle, (b) cutting off a neck opening (2), arm ports (5), sleeves and sides (6) and bottom (7) as designated by broken lines, (c) hemming the neck opening (2), the arm ports (5), and the bottom (7), and (d) sewing the front and the back sleeve and side portions (6) together. When the simple blouse thus fabricated is worn, the head and hands are inserted from the hemming bottom opening (7) like patting on a sweater. Since the entire blouse is cut in bias, it can fit anyone comfortably. (57) 要約 この発明は、あきがお型の中央部をくりぬいたパターンで、脇続きの袖切り下をぬい合わせた1枚続きの簡易ブラウスに関するものである。 従来のブラウスは、縫製に時間がかかり、布の用尺が多くかかり、又、パターンを作成するのがむづかしいという欠点があった。 本発明は、この欠点をカバーするもので、(a)一辺が90~100cm位の正方形の布1を、バイヤスがワ8になる様に三角折りにする。(b)衿割2、袖口5、脇続き袖切り下6、裾5を点線部分でカットする。(c)衿割2、袖口3、裾5のそれぞれを縫って始末をする。(d)脇続きの袖切り下6の前後をぬい合わせる。 以上の構成からなる簡易ブラウス。 着用するときは、裾7より、頭と手をとおして入れて、セータをきる様に着用すればよい。全体がバイヤス裁ちの為、だれにでもキレイにフィットする。 </td> <td style="vertical-align: top; width: 40%;">   </td> </tr> </table>			(54) Title: SIMPLE BLOUSE (54) 発明の名称 簡易ブラウス (57) Abstract A simple blouse which incorporates a flared pattern having a central opening and which is made of one sheet of cloth with continuous seams up the sides and out the bottoms of the sleeves. The conventional blouse takes a lot of time to sew, requires a wider cloth, and has difficulties in designing its pattern as drawbacks. This simple blouse eliminates the drawbacks of the conventional blouse, and is fabricated by (a) folding a square cloth (1), 90 to 100cm along one side, along one diagonal line (8) to make a triangle, (b) cutting off a neck opening (2), arm ports (5), sleeves and sides (6) and bottom (7) as designated by broken lines, (c) hemming the neck opening (2), the arm ports (5), and the bottom (7), and (d) sewing the front and the back sleeve and side portions (6) together. When the simple blouse thus fabricated is worn, the head and hands are inserted from the hemming bottom opening (7) like patting on a sweater. Since the entire blouse is cut in bias, it can fit anyone comfortably. (57) 要約 この発明は、あきがお型の中央部をくりぬいたパターンで、脇続きの袖切り下をぬい合わせた1枚続きの簡易ブラウスに関するものである。 従来のブラウスは、縫製に時間がかかり、布の用尺が多くかかり、又、パターンを作成するのがむづかしいという欠点があった。 本発明は、この欠点をカバーするもので、(a)一辺が90~100cm位の正方形の布1を、バイヤスがワ8になる様に三角折りにする。(b)衿割2、袖口5、脇続き袖切り下6、裾5を点線部分でカットする。(c)衿割2、袖口3、裾5のそれぞれを縫って始末をする。(d)脇続きの袖切り下6の前後をぬい合わせる。 以上の構成からなる簡易ブラウス。 着用するときは、裾7より、頭と手をとおして入れて、セータをきる様に着用すればよい。全体がバイヤス裁ちの為、だれにでもキレイにフィットする。	 
(54) Title: SIMPLE BLOUSE (54) 発明の名称 簡易ブラウス (57) Abstract A simple blouse which incorporates a flared pattern having a central opening and which is made of one sheet of cloth with continuous seams up the sides and out the bottoms of the sleeves. The conventional blouse takes a lot of time to sew, requires a wider cloth, and has difficulties in designing its pattern as drawbacks. This simple blouse eliminates the drawbacks of the conventional blouse, and is fabricated by (a) folding a square cloth (1), 90 to 100cm along one side, along one diagonal line (8) to make a triangle, (b) cutting off a neck opening (2), arm ports (5), sleeves and sides (6) and bottom (7) as designated by broken lines, (c) hemming the neck opening (2), the arm ports (5), and the bottom (7), and (d) sewing the front and the back sleeve and side portions (6) together. When the simple blouse thus fabricated is worn, the head and hands are inserted from the hemming bottom opening (7) like patting on a sweater. Since the entire blouse is cut in bias, it can fit anyone comfortably. (57) 要約 この発明は、あきがお型の中央部をくりぬいたパターンで、脇続きの袖切り下をぬい合わせた1枚続きの簡易ブラウスに関するものである。 従来のブラウスは、縫製に時間がかかり、布の用尺が多くかかり、又、パターンを作成するのがむづかしいという欠点があった。 本発明は、この欠点をカバーするもので、(a)一辺が90~100cm位の正方形の布1を、バイヤスがワ8になる様に三角折りにする。(b)衿割2、袖口5、脇続き袖切り下6、裾5を点線部分でカットする。(c)衿割2、袖口3、裾5のそれぞれを縫って始末をする。(d)脇続きの袖切り下6の前後をぬい合わせる。 以上の構成からなる簡易ブラウス。 着用するときは、裾7より、頭と手をとおして入れて、セータをきる様に着用すればよい。全体がバイヤス裁ちの為、だれにでもキレイにフィットする。	 			

情報としての用途のみ

PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第1頁にPCT加盟国を同定するために使用されるコード

AT	オーストリア	KP	朝鮮民主主義人民共和国
AU	オーストラリア	LI	リヒテンシュタイン
BR	ブラジル	LU	ルクセンブルグ
CF	中央アフリカ共和国	MC	モナコ
CG	コンゴ	MG	マダガスカル
CH	スイス	MW	マラウイ
CM	カメルーン	NL	オランダ
DE	西ドイツ	NO	ノールウエー
DK	デンマーク	RO	ルーマニア
FI	フィンランド	SE	スウェーデン
FR	フランス	SN	セネガル
GA	ガボン	SU	ソヴィエト連邦
GB	イギリス	TD	チャード
HU	ハンガリー	TC	トーゴ
JP	日本	US	米国

明 細 書
簡 易 ブ ラ ウ ス

技 術 分 野

この発明は、あさがお型の中央部をくりぬいたパ
ターンで、脇続きの袖割り下をぬい合わせた1枚続
5 きの、簡易ブラウスに関するものである。

背 景 技 術

従来、いろいろの型のブラウスは知られている。
しかし、従来のブラウスは、縫製にたいへん時間
10 がかかり、布の用尺が多くかかりすぎた。又パター
ンを作るのがむずかしく、高度のパターンテクニッ
クと、縫製面のテクニクが要求された。その為初心
者には、なかなかできなかった。

発 明 の 開 示

15 この発明は、従来の欠点を解決し、パターンを、
あさがお型の1枚続きにし、初心者にも、簡単に縫
製でき、短時間で仕上がり、だれにでもフィットす
る事を目的としている。

すなわちこの発明は、1辺が90 cm ~ 100 cm 位の正方
20 形の布を、バイヤスをワに三角折りにして、衿割、
袖口、袖割下、裾をカットし、1枚続きのあさがお
型のパターンにし、衿割、袖口、裾の始末をし、両
脇を縫い合わせたものである。

したがってこの発明は、全体がバイヤス裁ちにな
25 る様に裁断されている為、肩がワでバイヤス地での



びる為、だれにでもフィットし着どころもよくシルエットも美しい。

さらに初心者にも短時間に、少しの布で、簡単に作る事ができ、フリサイズなので、S・M・Lだれ
30 にでもフィットし、美しいシルエットをもつブラウスが出る。

図面の簡単な説明

- 第1図は、本考案の斜視図
第2図は、本考案の正面図
35 第3図は、本考案の背面図
第4図は、本考案の変形正面図
第5図は、本考案の変形背面図
第6図は、本考案の変形正面図
第7図は、本考案の変形背面図
40 第8図は、正方形の布の平面図
第9図は、バイヤスをワに三角折りにした平面図
第10図は、衿割り2、袖口5、脇続き袖割り下6、
裾7をカットする為の製作図
第11図は、展開した平面図で、あさがお型のパ
45 ー
第12図は、完成図

発明を実施する為の最良の形態

以下添付図面について、この発明をより詳しく説明する。

50 第1図及び第12図についてこの発明の構成を説明

すると、

(a) 一辺が90 cm ~ 100 cm 位の正方形の布 1 を、バイヤスがワ 8 になる様に三角折りにする。

55 (b) 衿割 2、袖口 5、脇続き袖割り下 6、裾 5 を点線部分でカットする。

(c) 衿割 2、袖口 3、裾 5 のそれぞれを縫って始末をする。

(d) 脇続きの袖割り下 6 の前後でぬい合わせる。

60 この発明は、以上の様な構造であるから、これを着用する時は、次のようにする。

裾 7 より頭と手をとおして入れて、セーターをきる様に着用すればよい。全体がバイヤス裁ちで、脇続きの袖割り下 6 に縫い目があるだけなので、従来のブラウスの様に、セットインのアームホールがき
65 ゅうくつだったり、身頃つづきのドルマンスリーブの袖山線の縫い目がひきつたりする様な事がまったくない。

しかも 1 サイズで、S・M・L まで着られ、号数展開する必要がなく、肩がバイヤス裁ちでワになって
70 ていてルーズフィットなので、どのような体型の人にも、又どんなポーズにも、ムリなくフィットする事が出き、非常に着ごこちもよく、又着やすく、シルエットも美しい。

第 4 図について説明すれば衿割を T 字型 10 にあけ、
75 前端にループ 11 と釦 12 をつけたものである



第 6 図 について説明すれば、衿 割 り を V ゾ ー ン 13 にあけたものである。

なお衿 割 り は、自由にかえられる。

産 業 上 の 利 益 可 能 性

80 この発明は、ブラウスとして有用であり、パターンの裁断と縫製が簡単であるから、容易に量産が可能である。

請 求 の 範 囲

1. (a) 一辺が 90 cm ~ 100 cm 位の正方形の布 1 を、バイヤ
スが 8 になる様に三角折りにする。

(b) 衿割 2、袖口 5、脇続き袖割り下 6、裾 5 を点
5 線部分でカットする。

(c) 衿割 2、袖口 3、裾 5、のそれぞれを縫って始
末をする。

(d) 脇続きの袖割り下 6 の前後をぬい合わせる。

以上の如く構成された簡易ブラウス。

10 2. 衿割りを T 字型 10 にし、前端上部にループ 11 と釦
12 を設けた請求の範囲第 1 項記載の簡易ブラウス。

3 衿割りを V ゾーン 13 にした請求の範囲第 2 項記載
の簡易ブラウス

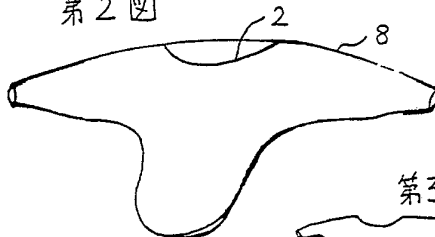


図 面

第1図



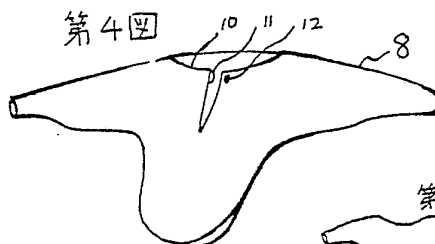
第2図



第3図



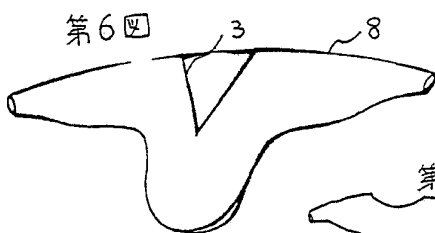
第4図



第5図



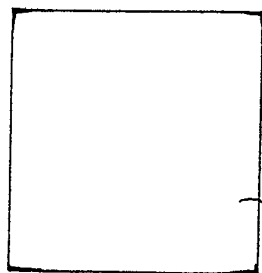
第6図



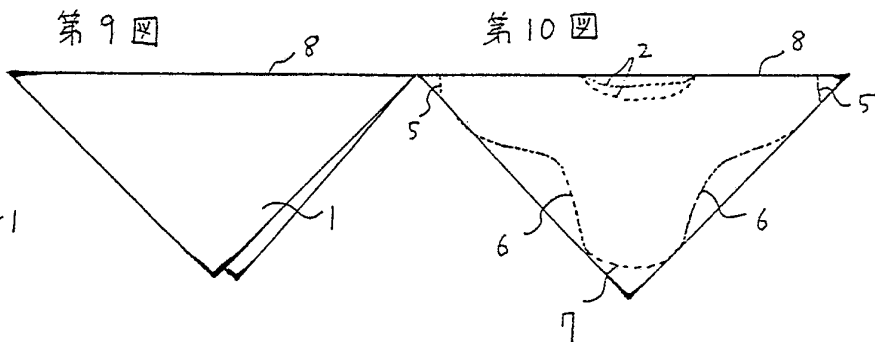
第7図



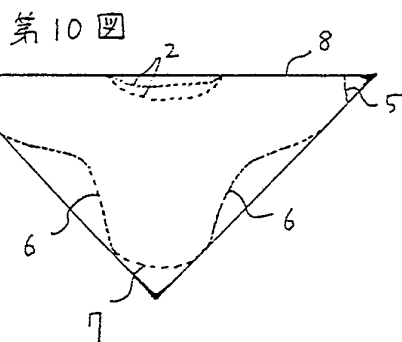
第8図



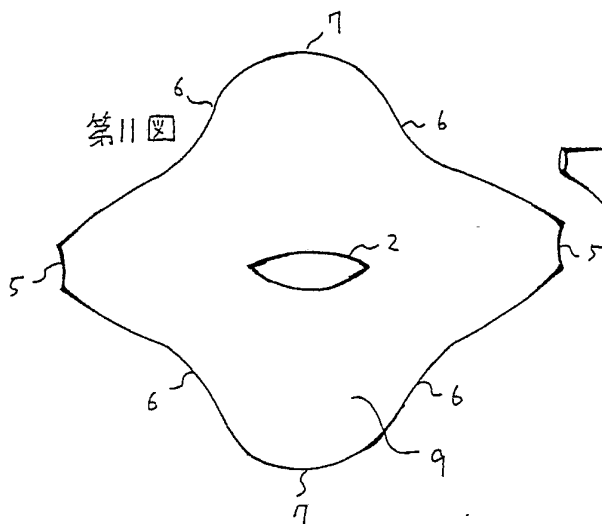
第9図



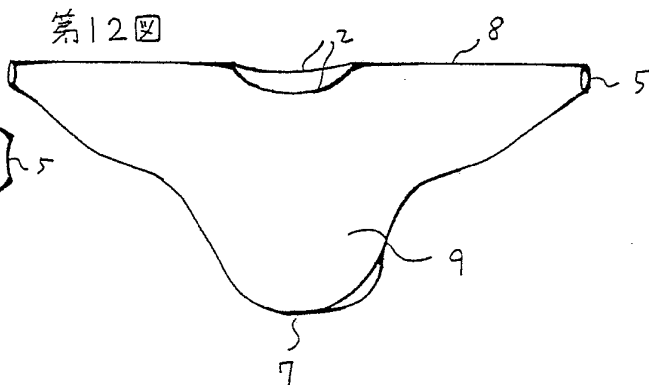
第10図



第11図



第12図



I. 発明の属する分野の分類		
国際特許分類 (IPC) Int. Cl. ³ A41D1/18		
II. 国際調査を行った分野		
調 査 を 行 っ た 最 小 限 資 料		
分 類 体 系	分 類 記 号	
IPC	A41B9/06, A41D1/00, A41D1/04, A41D1/18 A41D1/22, A41D3/08, A41D23/00, A41D27/18	
最小限資料以外の資料で調査を行ったもの		
日本国公告特許公報 1919 年以前、日本国公告実用新案公報 1980 年以前、 日本国公開特許公報 1972 年以後、日本国公開実用新案公報 1972 年以後		
III. 関連する技術に関する文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
X	JP, A , 53-110008, 1978- 9- 2	(1-3)
A	JP, Y1, 4- 229, 1929- 1-12	(1-3)
A	JP, Y1, 4- 6632, 1929- 6-13	(1-3)
X	JP, Y1, 36- 21962, 1961- 8-23	(2)
X	JP, Y1, T15- 31004, 1926-11-15	(3)
*引用文献のカテゴリー 「A」 一般的技術水準を示す文献 「P」 国際出願日前でかつ優先権の主張の基礎となる出願の日以後に公表された文献 「E」 先行文献ではあるが国際出願日以後に公表されたもの 「T」 国際出願日又は優先日以後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「L」 他のカテゴリーに該当しない文献 「X」 特に関連のある文献 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献		
IV. 認 証		
国際調査を完了した日 31. 3.81	国際調査報告の発送日 13. 4.81	
国際調査機関 日本国特許庁 (ISA/JP)	権限のある職員 特許庁審査官 菅 野 おつ子	3 B 7 0 3 0

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International Application No PCT/JP80/00327

I. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER (If several classification symbols apply, indicate all) ³		
According to International Patent Classification (IPC) or to both National Classification and IPC		
Int. Cl. ³ A41D1/18		
II. FIELDS SEARCHED		
Minimum Documentation Searched ⁴		
Classification System	Classification Symbols	
I P C	A41B9/06, A41D1/00, A41D1/04, A41D1/18 A41D1/22, A41D3/08, A41D23/00, A41D27/18	
Documentation Searched other than Minimum Documentation to the Extent that such Documents are Included in the Fields Searched ⁵		
Kokoku Tokkyo Koho (before 1919), Kokoku Jitsuyo Shinan Koho (before 1980), Kokai Tokkyo Koho (after 1972), Kokai Jitsuyo Shinan Koho (after 1972)		
III. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT ¹⁴		
Category *	Citation of Document, ¹⁶ with indication, where appropriate, of the relevant passages ¹⁷	Relevant to Claim No. ¹⁸
X	JP, A, 53-110008,	1978-9-2 (1-3)
A	JP, Y1, 4-229,	1929-1-12 (1-3)
A	JP, Y1, 4-6632,	1929-6-13 (1-3)
X	JP, Y1, 36-21962,	1961-8-23 (2)
X	JP, Y1, T15-31004,	1926-11-15 (3)
* Special categories of cited documents: ¹⁶ "A" document defining the general state of the art "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document cited for special reason other than those referred to in the other categories "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but on or after the priority date claimed "T" later document published on or after the international filing date or priority date and not in conflict with the application, but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance		
IV. CERTIFICATION		
Date of the Actual Completion of the International Search ²	Date of Mailing of this International Search Report ²	
March 31, 1981 (31.3.81)	April 13, 1981 (13.4.81)	
International Searching Authority ¹	Signature of Authorized Officer ²⁰	
Japanese Patent Office		